

新校舎に整備する普通教室について

みなみの小学校、美鳩小学校、中野第一小学校、中野東中学校の新校舎については、開校に向けた設計業務を現在進めている。

中野区立小中学校施設整備計画における標準仕様を踏まえ、整備していく新校舎の普通教室については、下記のとおりとする。

記

1 普通教室の整備の主な視点

多様な学習形態に対応できる環境とするとともに、児童・生徒が生活していくうえで魅力があり、安心して過ごすことができる場として整備していく。

- 採光、通風等の確保に留意するとともに、学習環境として求められる掲示スペースを、壁面に十分確保する。
- 教室の前面にスライド可能な電子黒板を整備するほか、視認性や利便性、材質等に留意したホワイトボードを整備する。
- 児童・生徒にとって豊かな教育環境となるよう、天井形状を工夫のうえ整備する。
- 収納設備を作りつけにより整備する。
- 児童・生徒の発表等において教壇が必要な場合は、移動式の備品により対応する。

2 新校舎の供用開始時期（予定）

平成32年9月 みなみの小学校、美鳩小学校

平成33年4月 中野第一小学校、中野東中学校